

平成 30 年度
(一社) 静岡県臨床衛生検査技師会
第 7 回理事会

日時 平成 30 年 10 月 17 日 (水)

午後 2 時 30 分～午後 5 時 15 分

場所 (一社) 静岡県臨床衛生検査技師会事務所

平成 30 年度（一社）静岡県臨床衛生検査技師会事務所 第 7 回理事会

日時：平成 30 年 10 月 17 日（水） 午後 2 時 30 分～午後 5 時 15 分

場所：（一社）静岡県臨床衛生検査技師会事務所

出席者：現在役員数 20 名（理事 18 名・監事 2 名）

伊藤喜章 須田達也 大石和伸 清水憲雄 羽切政仁

坂根潤一 齋藤晴義 石井浩崇 鈴木淳二 川口貴子

直田健太郎 榛葉智之 鈴木真紀子 勝又隆子 佐原卓夫

齋田英之 本多譲（書記） 藤原誠（監事） 中島和浩（監事）

（19 名／全 20 名中 うち理事 17 名／18 名 監事 2 名／2 名）※敬称略

欠席：加茂川暢彦

議長及び議事録記名人署名選出

議長 伊藤喜章

議事録記名人 須田達也 大石和伸 清水憲雄 藤原誠 中島和浩

議題 ※敬称略

1. 前回議事録確認
2. 検査と健康展 P1～7 (坂根)
3. メディメッセージ P8～9 (齋藤、榛葉)
4. 減塩低カロリープロジェクト P10 (伊藤、榛葉)
5. 伊豆社会福祉大会 P11 (石井)
6. 多職種連携のための臨床検査技師能力開発講習会 P12～14 (羽切)
7. 日臨技関係 P15～22 (榛葉、直田)
8. 中臨技関係 P23～36 (伊藤)
9. 各部報告・審議事項 (各部局長、担当理事)
 - ・ 学術部 (別資料)
 - ・ 組織部 (連盟含む) P37～47
 - ・ 広報部
 - ・ 会計部 P48
10. 事務局関連 P49～62 (榛葉)
11. その他

1. 前回議事録確認

- ・第6回議事録が完成した。

2. 検査と健康展 (坂根)

- ・10月17日(水)午前中にエスパルスドリームプラザ会場担当者への挨拶と会場視察を行った(伊藤会長、榛葉事務局長、坂根常務理事、中島監事、ディスタンス荒井様)
- ・実務委員の人員配置は前回までの経験歴を参考に行った。
- ・血糖測定 SMBG に関する厚生労働省医政局への届出は開催の7日前までに行う必要がある。
- ・会場レイアウトの追加として、血糖測定ブースはパーティションで区切り半個室とする。
- ・ネット印刷(ラクスル)への発注終了(A4チラシ400部、A2ポスター10部)
A4チラシ(400部)→150部はエスパルスドリームプラザへ
→250部は各施設へ配布
- ・前回との変更点として、実務委員は白衣の上にビブスを着用する。
- ・静臨技HPへポスター掲載を行う。

3. メディメッセージ (齋藤、榛葉)

- ・当日の人員配置が決定した。各検査部門に比べて病理部門は人員に余裕があるため、当日の状況によっては各ブースへの協力をお願いする場合がある。
- ・旅費や宿泊費を含めた予算の確認や実務委員の人数確認を行った。前回と比べて人数は1/2程度減った。

→前回 1日目 76(61) 2日目 78(66)

今回 1日目 34(30) 2日目 35(31) ()は学生なし

4. 減塩低カロリープロジェクト (伊藤、榛葉)

- ・資料参照質問なし。

5. 伊豆社会福祉大会 (石井)

- ・10月27日(土)に伊豆市「いきいきプラザ」にて出展ブースを配置。
- ・当日の動員は、藤原監事、須田組織部長、石井理事、都築前常務理事、松川様の5名。

6. 多職種連携のための臨床検査技師能力開発講習会 (羽切)

- ・後援名義の承諾と講師の推薦を看護協会、理学療法士会、臨床工学技士会、薬剤師会から頂けた。
- ・静岡県中部地区での開催のため中部理事・中部支部役員の各施設を主体として積極的参加を促して頂きたい。参加費は5,000円とした。

7. 日臨技関係（榛葉、直田）

- ・日臨技災害時支援対策マニュアルに基づく災害連絡責任者について、現在の静岡県連絡責任者は須田組織部長であり今後も継続して頂く事に承認なされた。
- ・平成30年度災害派遣技師研修会について依頼があり、災害時連絡責任者の須田組織部長と推薦者の石井理事に参加して頂く事となった。
- ・臨床検査技師育成のための教育制度の改正や教員に対する責任教員養成講習などの制度改革を進めている。
- ・12月の法改正に伴う検体検査の精度管理について、日臨技HPにて様々な資料が公開されているので確認をして頂きたい。
- ・再来年の診療報酬改定に向けて、微生物検査関連の診療報酬を請求するための調査依頼があり大・中規模の異なる病院で進めていく。

8. 中臨技関係（伊藤）

- ・台風24号の被害による共済制度を利用した申請調査があった。
- ・日臨技支部長会議のなかで中部圏支部の報告があった。報告内容には、総合部門による認知症対応力向上講習会事業の講習会についての開催や来年度に開催予定の初級・職能開発講習会などがあり、当県としての活動を考えることが宿題となった。
- ・三重県臨床検査技師会創立70周年記念式典の御案内があり、伊藤会長と直田日臨技理事に出席して頂く事となった。
- ・愛知県臨床検査技師会の病理細胞検査部門より「研究実施計画書：中部圏内におけるヘマトキシリン・エオジン染色の標準化（仮）」についての協力依頼があった。

9. 各部報告・審議事項（各部局長、担当理事）

・学術部（清水）

【報告事項】

- 1) 研修会申請3件、終了申請5件あった。
- 2) 日臨技中部圏支部研修会開催案内（臨床一般部門）を静臨技ホームページ、静臨技ニュースに掲載し会員へ周知する。
- 3) 静岡市衛生検査所精度管理専門委員会の開催に伴う依頼派遣について、大石副会長に出席して頂いた。
- 4) 衛生検査所立入検査の実施に伴う会員の派遣について、大石副会長に派遣依頼があった。
- 5) 愛知県臨床検査技師会の病理細胞検査部門より「研究実施計画書：中部圏内におけるヘマトキシリン・エオジン染色の標準化（仮）」についての協力依頼があった。
- 6) 平成30年度制度保証施設認証申請について、認証取得申請可能な施設についての声掛け依頼があった。

【協議事項】

- 1) 静岡県臨床検査精度管理調査報告会が静岡市「あざれあ」にて開催される。中部支部を中心として各理事の役割分担を決めていく。坂根中部支部長より支部役員（10名程度）の調整をお願いする。実務委員の行動費について、当日の発表者は医師会より行動費の支給があるが静岡市内に施設がある方は交通費の支給はされない。
- 2) 静岡いびき睡眠時無呼吸研究会の更新申請について、活動報告書を含めた更新申請書類の再提出があり承認となった。
- 3) 輸血細胞治療学術部門員の追加申請について、東部より1名追加要望があった。部門員の追加に異論ないが、認定輸血検査技師の資格が必須なのか？なぜ今の時期なのか？などの意見があった。

【その他】

- 1) 臨床生理3部門（神経生理・循環器・超音波）の部門長兼任について、臨床生理部門長の杉山氏（富士脳障害研究所附属病院）より、静臨技に対して神経生理からは委嘱状があるが循環器、超音波については反応なく、その後どうかとの問い合わせがあった。
- 2) 認知症対応力向上講習会Bの開催について、昨年度講師をお願いした認定認知症領域検査技師の大島氏（三島総合病院）に今年度も協力をお願いしたいが総合部門からの依頼は消極的とのこと。毎年の開催ではなく、数年間隔の開催や大島氏に紹介して頂いてはどうか、との意見があった。
- 3) 静岡県医師会より静岡県精度管理調査報告会の在り方についての打診があった。具体的には、静岡県医師会事業ではなく静臨技が主体となり開催できないか、との内容であった。しかし、静臨技の予算や静岡県からの助成金についてなど様々な検討が必要であり、円滑な移行期間としては数年単位で行っていく必要があると回答をした。

・組織部（連盟含む）（須田）

- 1) 各種表彰について
・結核研究奨励賞の推薦候補と平成31年度社会貢献表彰の推薦候補について東西中部支部長に調査依頼中。（別紙資料あり）
- 2) 会員の異動について
・2018年9月分の異動確認済み。承認されたため静臨技ニュース11月号に掲載予定。（別紙資料あり）
- 3) 会員名簿について
・2018年度の会員名簿は配布済み。2017年度の会員名簿の回収率は3分の1程度。（10/10での回収率：172/517）
- 4) 求人情報掲載について（佐原）
・前回理事会（平成30年9月11日）以降、掲載依頼9件、削除依頼2件であった。

5) 技師連盟関係、活動報告（石井）

・特になし。

6) 65周年記念誌作製の進捗について

・9月30日と10月8日に資料収集及び編集作業を行った。

・記念誌は会員名簿登録施設に配布をしていく。登録施設によっては、各部署になるが円滑に進めていくためにそれぞれ配布をする。配布部数は350部程度とする。

・今後の全体編集作業は11月末を予定している。12月初旬を全体編集作業終了の目安としたい。

7) スタートアップ研修会について

・平成31年度2月頃に開催予定。会場は静岡市「あざれあ」とし、伊藤会長、榛葉事務局長のスケジュール確認後に連絡する次第となった。

・広報部

1) 「検査と健康展」の曜日修正に対するお詫びがあった。

・会計部（鈴木）（別紙資料あり）

1) 9/28付けの日臨技からの送金

・年会費、入会金

27,000円

10. 事務局関連（榛葉）

・今後の日本臨床検査技師連盟のメール連絡については、届出登録をしている羽切理事と鈴木理事と石井理事にお願いをする。また、三役と須田組織部長、直田理事にも把握をして頂くためCCメールで連絡をする事となった。

・静岡技事務所に自由民主党の党員証が郵送されてきた。本来は自宅住所での登録となるために今後変更となる可能性があるかもしれない、承知をして頂きたい。

11. その他

・次回 理事会は12月。

以上

一般社団法人 静岡県臨床衛生検査技師会

議長 伊藤喜章

氏名 _____ 印

議事録記名人

須田達也 大石和伸 清水憲雄 藤原誠 中島和浩

氏名 _____ 印

氏名 _____ 印

氏名 _____ 印

氏名 _____ 印

氏名 _____ 印